

第 98 回あわら市議会定例会一般質問通告一覧

令和元年 8 月 26 日

(通 告 順)

〈9 月 5 日 1 日目〉

1 八木 秀雄 議員

① あわら市観光振興戦略について (答弁を求める者 市長)

- ・ 戦略の進行管理を実施すべき検証委員会の立上げや検証作業方法の議論について
- ・ 北陸新幹線金沢開業後における北陸の温泉地の宿泊客データについて
- ・ 市内商店におけるキャッシュレス決済の状況について
- ・ あわら市観光キャッチコピーの策定について

② 市道芦原金津線の整備について (答弁を求める者 市長)

- ・ 市道金津芦原線の整備について
-

2 仁佐 一三 議員

① 地域防災について (答弁を求める者 市長)

- ・ 地域の自主防災組織について
 - ・ 防災備品格納庫について
 - ・ 防災訓練と意識高揚について
 - ・ 避難場所について
-

3 堀田 あけみ 議員

① 介護予防日常生活支援総合事業について (答弁を求める者 市長)

- ・ 平成 29 年から介護予防日常生活支援事業に移行して多様なサービスや各種事業を展開してきていると思うが、2 年が経過し、効果、課題はどうか。
- ・ 全般的に利用者が減ってきているのではないか。その原因は分析しているのか。
- ・ 包括支援センターとしての役割はどうか。事業を推進していく体制をより強化すべきではないか。

② 共生型サービスについて (答弁を求める者 市長)

- ・ 共生型サービスについて、あわら市内で取り組んでいる事業所はあるのか。
 - ・ あわら市として、共生型サービスを推奨していく考えはあるのか。
-

4 向山 信博 議員

① イノシシの抜本的対策について (答弁を求める者 市長)

- ・市として、地域住民に対する施策の説明と考え方を連絡する必要があるのではないか。
- ・市として、猟友会に対してどのような対応をしているのか。

② 西口立体駐車場の必要性について (答弁を求める者 市長)

- ・300台もの立体駐車場の必要性について説明を求める。

5 笹原 幸信 議員

① 上下水道料金の設定について (答弁を求める者 市長)

- ・水道水は県から購入しており、県と交渉をしてコスト削減に取り組まなければならないと思う。
- ・県水代はあわら市の責任水量×県水代となっている。県水代は過去に値下げをしてもらっているが更なる値下げを求めるようお願いしたい。責任水量と実際の使用量と大きな差が生じていると思うが何m³あるのか。この未使用分は使用しなくても県水代は支払わなければならない。未使用分の年間の支払額はいくらになっているのか。
- ・調達コスト削減のための交渉を県と今までどのように交渉してきたのか。
- ・敦賀市の水道料は、全国で16番目の安さということが新聞に出ていた。あわら市の水道料金は、県内でどのような位置なのか。
- ・上下水道料金の値上げをすると聞いたが、実施するのであれば冒頭に質問した様に県と交渉をし、県水の値下げと責任水量を軽減するという成果を出して、水道料の値上げ幅を抑え市民の負担を軽減しなければ、値上げは厳しいものと考えるが。

6 山口 志代治 議員

① あわら市における人口減少対策は (答弁を求める者 市長)

- ・あわら市の人口推計値は全体では示されていたが今回別の計画で地域ごとの推計値が示され相当のばらつきが見られたが、これに対する分析や対策は考えているか。
- ・長期的にみて住民が自信を持って住む仕組づくりをどう考えるか。
- ・地域に自信を持つことはそこにしかないものをどう磨き上げるか、歴史、風土、産物をどう認識するかである。
- ・これらを推し進めるには現場に入り込む姿勢が大事であり、住民の気づきの手助けをできないか。
- ・人口増を果した自治体は押しなべてコンパクトであり辺境に多い、それは移住者が地域に頼られ存在感が充足されるからではないか。

〈9月6日 2日目〉

7 平野 時夫 議員

① 新生児聴覚検査と人工内耳の助成について (答弁を求める者 市長)

- ・ 全ての新生児のスクリーニング検査を実施するべきでは。そのための助成と療育支援の仕組みづくりを求む。
- ・ 人工内耳装置の買い替え、修理、電池購入への助成を。

② 合併浄化槽への転換について (答弁を求める者 市長)

- ・ 浄化槽に特化した台帳はあるのか。低普及率の現状認識は。単独槽から合併槽への転換促進をどのように取り組んでいるか。
-

8 室谷 陽一郎 議員

① あわら市公共施設等総合管理計画について (答弁を求める者 市長)

今後あわら市では、公共施設等の老朽化の対策が大きな政策課題の一つとなる。一方、財政においては厳しい状況となり、また人口減少による公共施設等の利用需要が変化していく。長期的視点で公共施設の更新・統廃合・長寿命化などの計画について質問する。

- ・ 公共施設再配置計画策定後の次のステップとして令和2年度までに策定が求められている「個別施設」について今後どのような方法でもって進め策定していくか。
 - ・ 上水道事業経営戦略に記述されているところの「収入と支出のギャップ解消」の具体的取り組みと、そのスケジュールをどのように考えているか。
 - ・ 同じく下水道事業経営戦略についても「収入と支出のギャップ解消」の具体的取り組みとそのスケジュールをどのように考えているか。
-

9 山川 知一郎 議員

① 公共施設再配置計画について (答弁を求める者 市長)

- ・ 公共施設再配置計画の具体化は、今後どうなるのか。
- ・ 小中学校の統廃合はあるのか。

② 子育て支援の拡充について (答弁を求める者 市長)

- ・ 国は、10月から3～5歳児のこども園料を無償にするとしているが、給食費は保護者の負担とするとのことである。市独自に給食費も無償にすべきではないか。
 - ・ 保育士の確保や待遇改善はどうなっているか。
-